

分野	授業科目	単位（時間）	開講年次	講師名
専門基礎分野	栄養学	1（15）	1年後期	外部講師 （実務経験あり）
科目目標	人間の生命維持や健康維持・回復のために必要な栄養の意義を理解する			
授業内容	1. 栄養学と看護 栄養と栄養素 保健と栄養 食事療法 2. 栄養状態の評価・判定 3. 栄養素の種類とはたらき 炭水化物、脂質、タンパク質、ビタミン、ミネラル、水 4. エネルギー代謝 食品のエネルギー、エネルギー代謝、エネルギー消費 5. ライフステージと栄養 乳児期・幼児期・学童期・妊娠期・授乳期・更年期・高齢期における栄養 6. 臨床栄養 1) 病院食の意義 2) 疾患別食事療法 循環器疾患、消化器疾患、栄養・代謝疾患、腎疾患、血液疾患、食物アレルギー疾患、骨粗鬆症、小児疾患、妊娠高血圧症候群、術前・術後患者、在宅療養患者等 3) 栄養補給法 経管栄養法 嚥下について 7. 試験	時間	教育方法	担当者
		14	講義	外部講師
		1	試験	
テキスト/参考書/視聴覚/その他の教材	系統看護学講座・専門基礎 人体の構造と機能（3） 栄養学（医学書院）、プリント配布			
成績評価の方法	筆記試験100点で評価する。			
備考				